

OS と Starter Pack の対応 (Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen)向け)

※注) 本書の適用範囲はモデル名に(3rd-Gen)を含む製品です。
モデル名が(Gen 表記なし)、(2nd-Gen)の製品は適用対象外です。



3rd-Gen モデル



Gen 表記なし、2nd-Gen モデル

対象モデル名	対象型番
R120h-1M (3rd-Gen)	N8100-2834Y/-2835Y
R120h-2M (3rd-Gen)	N8100-2836Y/-2837Y/-2838Y/-2839Y
R120h-1M (3rd-Gen) [2022 年発売モデル]	N8100-2957Y
R120h-2M (3rd-Gen) [2022 年発売モデル]	N8100-2958Y
R120h-1E (3rd-Gen)	N8100-2842Y/-2843Y
R120h-2E (3rd-Gen)	N8100-2844Y/-2845Y
T120h (3rd-Gen)	N8100-2846Y/-2847Y

OS と Starter Pack について

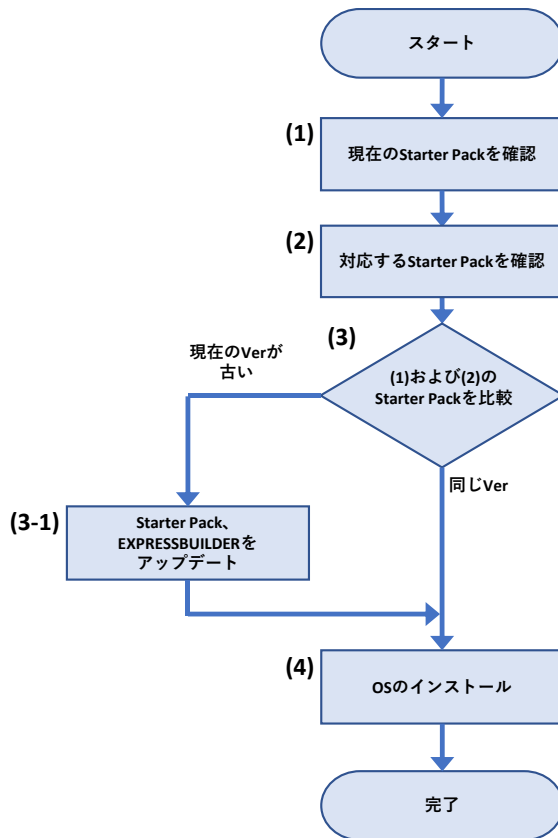
Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (いずれも 3rd-Gen) (以下「サーバー」)は、Starter Pack のバージョンによってサポート可能な OS が変わります。サーバーの安定稼働のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。

OS インストール準備および Starter Pack の適用方法

OS を新規インストールする場合や運用中システムに Starter Pack を適用する場合に、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンおよび OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認する方法は以下を参照してください。

Windows Server インストール手順

使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。



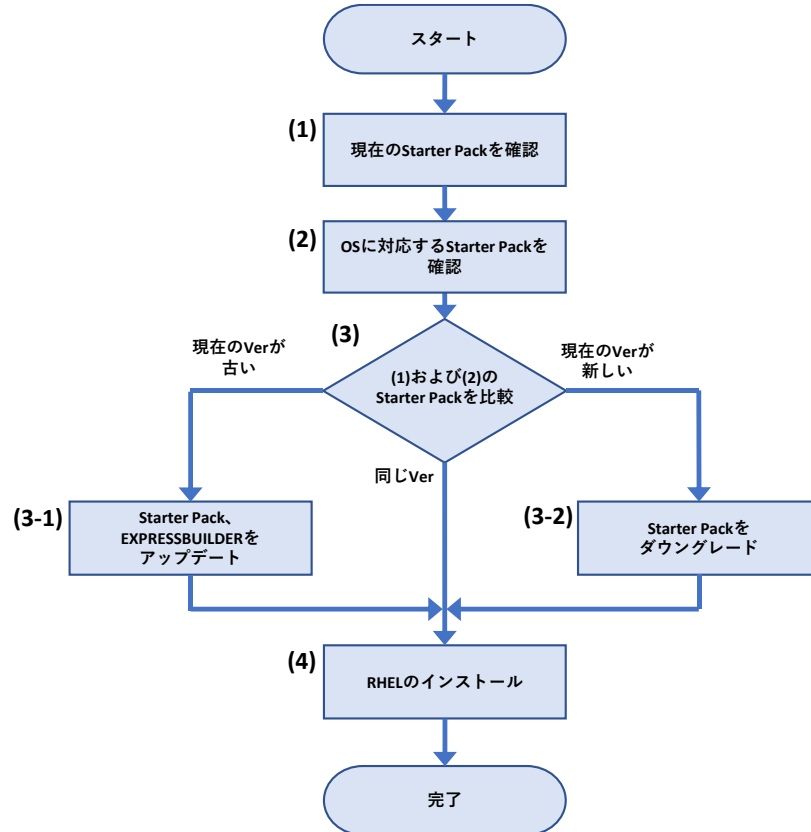
- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする OS をサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。
- (3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする OS に対応することを確認します。
「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。
Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。
(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web サイトを参照して、アップデートを行います。
- (4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より、対応する Starter Pack ページおよびインストールガイドを参照して、Windows Server のインストールを開始します。

RHEL インストール手順

使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。

サーバーの Starter Pack やファームウェアのバージョンがインストールする RHEL に対応していない場合は、事前に Starter Pack の更新を実施します。

インストールする RHEL のバージョンによっては、「インストレーションガイド(Linux 編)」の対象である古いバージョンの RHEL を最初にインストールして、次に目的の RHEL のバージョンへアップデートする手順が必要な場合があります。



(1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。

(2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする RHEL に対応する Starter Pack のバージョンを確認します。

「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。

(3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする RHEL に対応することを確認します。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web サイトを参照して、アップデートを行います。

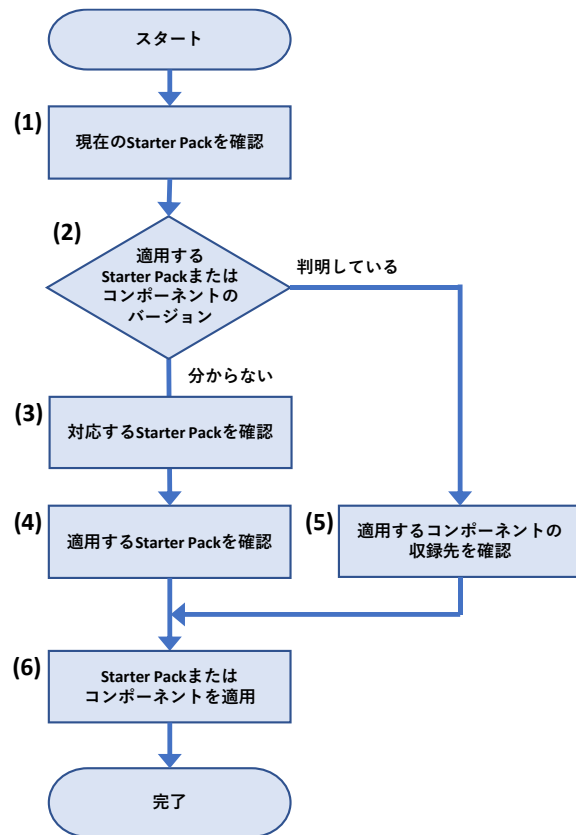
(3-2) 現在のサーバーに適用されている Starter Pack が新しい場合、Starter Pack のダウングレードを実施します。

サーバーのユーザーズガイドのページから、最初にインストールする RHEL に対応した「[ファームウェアダウングレード手順書 \(Linux 編 RHEL***版\)](#)」を参照します。

(4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より対象のインストレーションガイドを参照して、RHEL のインストールを開始します。

RHEL インストール後に OS マイナーバージョンをアップデートする場合は、NEC サポートポータルまたは Linux サービスセットを参照します。間を置かずに必要に応じて Driver の適用、StarterPack およびファームウェアのアップデートを実行します。

Starter Pack 更新手順



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが判明している場合は(5) へ進みます。
適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが分からない場合は(3) へ進みます。
- (3) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」の内容を参照し、稼働している OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認します。
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーが対応する Starter Pack のバージョンを確認します。
- (4) (2) および (3) の結果から、適用する Starter Pack のバージョンを確認して、(6) に進みます。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。
※ 対応する Starter Pack のバージョンが複数ある場合は、最新バージョンの適用を推奨します。
※ 修正内容の詳細については、Starter Pack の Web サイトを確認してください。
- (5) 個別にコンポーネントを適用する場合は、「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、対象のコンポーネントが収録される Starter Pack のバージョンまたは個別リリースされていることを確認します。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。
- (6) Starter Pack またはコンポーネントを更新します。「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照して、適用する Starter Pack またはコンポーネントの Web サイトを開きます。
Web サイトの記載内容を参照して、Starter Pack またはコンポーネントを適用します。

サーバーと Starter Pack 対応表

サーバー		Starter Pack バージョン													
		S8.10-0-10.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-0-10.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-0-10.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-0-10.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-0-10.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-0-10.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-0-10.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-0-10.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-0-10.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-0-09.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-0-08.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-0-07.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-0-07.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-0-06.06 (2019/12/26 公開)
R120h-1M/2M (3rd-Gen)	N8100-2834Y/2835Y/ 2836Y/2837Y/2838Y/ 2839Y	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
R120h-1M/2M (3rd-Gen) [2022 年販売 モデル]	N8100-2957Y/2958Y				✓	✓									
R120h-1E/2E (3rd-Gen)	N8100-2842Y/2843Y/ 2844Y/2845Y				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
T120h (3rd-Gen)	N8100-2846Y/2847Y				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		

OS と Starter Pack 対応表

サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンによって、サポート可能な OS が変わります。

対象 OS を新規インストールする場合は、下記の表を参照し対象 OS インストール前に対応した Starter Pack を適用してください。

対象 OS にアップグレードする場合は、下記の表を参照し対象 OS にアップグレードした後に、速やかに対応した Starter Pack を適用してください。

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL7.7 または RHEL8.1 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。
- VMware ESXi をアップグレードする場合、VMware ESXi および Starter Pack のバージョンアップの過程で、一時的に非互換の状態をご利用いただく事は可能です。非互換の状態のまま運用、仮想マシンを起動することはサポートしません。非互換の状態で問題があった際は、適切な組み合わせとなるよう VMware ESXi または Starter Pack をアップデートしてください。

対応 OS	Starter Pack バージョン														
		S8.10-006.06 (2019/12/26 公開)	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)
Windows Server	2012R2 ※6	✓	✓	✓	✓	✓									
	2016	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	※9	※9	✓	✓	✓	✓	✓
	2019	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	※9	※9	✓	✓	✓	✓	✓
	2022								※7	※9	✓	✓	✓	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux	7.7			※1	※1										
	7.8				※2	※2	※2	※2	※2	※2					
	7.9					※2	※2	※2	※2	※2					
	8.1			※3	※3										
	8.2				※4	※4									
	8.3					※4	※4	※4							
	8.4						※4	※4	※4	※4					
	8.5								※4	※4	※4	※4	※4	※4	
	8.6										※4	※4	※4	※4	
	8.7													※4	※4
VMware ESXi ※5	6.5 update 2	✓	✓	✓	✓										
	6.5 update 3	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	※9	※8					
	6.7 update 2	✓	✓	✓	✓										
	6.7 update 3	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	※9	※8					
	7.0			✓	✓										
	7.0 update 1				✓	✓									
	7.0 update 2				✓	✓	✓	✓	※9	※9					
	7.0 update 3c						✓	✓	※9	※9	✓	✓	✓		
	7.0 update 3m						※10	※10	※10	※10	※10	※10	※10		
	8.0										✓	✓	✓	✓	✓
	8.0 update 1										※8	※8	※8	※8	
	8.0 update 2														✓

公開日は、各 Starter Pack バージョンの最新版を Web サイト上に公開した日付です。

※1 サーバーのファームウェアが RHEL7.7 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat

Enterprise Linux 7.7 編) 」を参照してください。

その後に RHEL7.7 をインストールします。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL7.7 版)」を参照してください。

- ※2 RHEL7.8～7.9 を利用する場合、最初に ※1 を実施します。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施します。RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※3 サーバーのファームウェアが RHEL8.1 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.1 編) 」を参照してください。
その後に RHEL8.1 をインストールします。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL8.1 版)」を参照してください。
- ※4 RHEL8.2～8.7 を利用する場合、最初に ※3 を実施します。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施します。RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※5 OS インストールに際し、別途ドライバーの適用が必要になるケースがあります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照ください。
- ※6 Windows Server 2012 R2 をインストールするサーバーのファームウェアが Windows Server 2012 R2 に対応した Starter Pack より新しい場合、OS をインストールする前にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-009.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Windows Server 2012 R2 編)」を参照してください。
- ※7 Starter Pack S8.10-010.03 は R120h-1M/2M(3rd-Gen)との組み合わせで Windows Server 2022 をサポートします。
- ※8 R120h-1M/2M(3rd-Gen)[2022 年販売モデル]は、RHEL および ESXi6.5 update3、ESXi6.7 update3、ESXi8.0 はサポート対象外です。
- ※9 RAID コントローラのファームウェア変更が必要です。補足事項の内容を参照してファームウェアを適用してください。
- ※10 ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)をインストールまたはアップデートする場合、NEC Web サイトの NEC Custom Image: ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)を使用してください。

ダウンロード先: https://jpn.nec.com/soft/vmware/vs7/customimage_en_703.html

補足事項

- サーバー(N 型番)および Starter Pack 製品(UL 型番)は、ご注文時の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER、SPS ファームウェアが適用、収録され出荷されます。古いバージョンの Starter Pack を適用する場合は、NEC Web サイトよりダウンロードしてください。サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます。
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」を選択)
搭載する CPU によって適用可能な Starter Pack が異なります。CPU の型番が、
N8101-1519A など末尾が A または B であれば、S8.10-xxx.xx (006.06～010.xx)、
N8101-1723C など末尾が C または D であれば、S8.10-xxx.xx (007.01～010.xx)
を適用してください。
- サーバーの安定稼働のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。
- RAID/SAS コントローラのファームウェアバージョンが 6.22 未満の場合は変更が必要です。

RAID/SAS コントローラ	変更が必要なバージョン	変更後バージョン
N8103-189/190/191/192/193/194/195/196/201/197	6.22 未満	6.22 ※1※2

※1 Starter Pack S8.10-010.09 を使用してファームウェアを適用してください。

※2 VMware ESXi の場合、バージョン 3.00 以前からアップデートした場合は通報方式が変更となります。詳しくは <https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140108419> を参照ください。

- RAID コントローラファームウェアアップデート手順
- 1. Starter Pack のダウンロードサイトに記載されている「アップデート手順」の中の【オフラインからのファームウェアアップデート】に従い手順を進めます。
- 2. 「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」の(10)「手順2 レビュー」まで進めたら、右図を参考に RAID コントローラ以外のファームウェアをすべて適用しない設定に変更して「展開」をクリックします。
- 3. アップデート完了後に「Reboot」を選択してシステムを再起動してください。

RAID コントローラファームウェア

☒ 選択済み または ☒ 強制

RAID コントローラ以外のファームウェア

☐ 選択 または ☐ 強制

Starter Pack のバージョン確認と適用方法

サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER および iLO5 のファームウェアバージョンにより、サーバー出荷時に適用された Starter Pack のバージョンを確認できます。

EXPRESSBUILDER の ファームウェアバージョン	iLO5 のファームウェア バージョン	対応する Starter Pack のバージョン
3.31.63 (E8.10-006.02)	1.47	S8.10-006.06
3.31.63 (E8.10-006.02)	(2.10)	
3.40.192 (E8.10-007.01)	2.11	S8.10-007.01
3.40.192 (E8.10-007.01)		
3.45.6(E8.10-007.02)	2.14	
3.46.4(E8.10-007.03)	2.18	S8.10-007.02
3.50.100(E8.10-008.01)	2.31	
	2.41 ※1	S8.10-008.01
3.64.2(E8.10-009.01)	2.44	S8.10-009.01
3.70.46(E8.10-010.01)	2.55 Nov 22 2021 ※1	S8.10-010.01
	2.60	S8.10-010.02
	2.65	S8.10-010.03
3.76.2(E8.10-010.03)	2.71 ※2	
	2.65	S8.10-010.04
		S8.10-010.05
3.81.2(E8.10-010.05)	2.72	S8.10-010.06
		S8.10-010.07
3.86.5 (E8.10-010.06)	2.90	S8.10-010.08
3.88.6 (E8.10-010.07)	3.00	S8.10-010.09

※1 WEB 公開のみ

※2 R120h-1M/2M(3rd-Gen)[2022 年販売モデル]のみ

補足事項

- SystemROM、iLO5 ファームウェアなどを個別にアップデートした場合や、OS インストールのために Starter Pack をダウングレード適用した場合は、EXPRESSBUILDER、SystemROM、iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語パック、Innovation Engine (IE) ファームウェア、Server Platform Services (SPS) ファームウェア、Power Management Controller Firmware、HDD/SSD 製品のファームウェア、RAID コントローラ製品のファームウェアのバージョンが、それら以外のコンポーネントに対応する Starter Pack と異なるバージョンになる場合があります。
その場合は、これら以外のコンポーネントのバージョンにて、Starter Pack のバージョンを判断します。

EXPRESSBUILDER、iLO5 ファームウェアバージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER、iLO5 のファームウェアバージョンを確認する方法は下記 2 通りあります。どちらか一方を実施します。

● サーバーのローカルコンソールで確認する方法

- サーバーの電源が ON の場合は、シャットダウンして電源を OFF にします。
- サーバーにディスプレイとキーボードを接続します。
- サーバーの電源を ON にします。POST 画面が表示されますので、キーボードの<F9>キーを押します。
- システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information → System Information → Firmware Information」を選択します。
- システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「iLO Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
- <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了します。
注) システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイドの「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照します。

● iLO Web インターフェースを利用して、リモートから確認する方法

- iLO5 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備します。
- PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェースに接続し、ログインします。
- 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択します。

4. iLO Web インターフェース画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「iLO5 Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
5. Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェース画面を閉じます。
注) iLO Web インターフェースの操作方法は、iLO5 ユーザーズガイドを参照します。

Starter Pack の適用方法

「ソフトウェアの入手先」を参照して、適用する Starter Pack のサポートページに記載された手順に従って適用します。

注意事項:

OS インストール前に実施する Starter Pack の適用がダウングレードの場合は、Starter Pack のサポートページに記載された注意事項を参照して、ファームウェアダウングレード手順書の手順に従って適用します。

OS と説明書の対応表

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL7.7 または RHEL8.1 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。

対象 OS		説明書				
		本書	インストールガイド (Windows Server 20xx 編)	インストールガイド (Linux 編 RHEL7.7 版)	インストールガイド (Linux 編 RHEL8.1 版)	サーバー本体製品のファームウェア ダウンロード手順書
Windows Server	2012R2 ※6	✓	✓※7		✓	✓ 2012 R2 編
	2016	✓	✓※7		✓	
	2019	✓	✓※7		✓	
	2022	✓	✓※7		✓	
Red Hat Enterprise Linux	7.7 ※1	✓		✓	✓	✓ 7.7 編
	7.8 ※2	✓		✓	✓	✓ 7.7 編
	7.9 ※2	✓		✓	✓	✓ 7.7 編
	8.1 ※3	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.2 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.3 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.4 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.5 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.6 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.7 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
VMware ESXi ※5	6.5 update 2	✓			✓	
	6.5 update 3	✓			✓	
	6.7 update 2	✓			✓	
	6.7 update 3	✓			✓	
	7.0	✓			✓	
	7.0 update 1	✓			✓	
	7.0 update 2	✓			✓	
	7.0 update 3c	✓			✓	
	7.0 update 3m	✓			✓	
	8.0	✓			✓	
	8.0 update 1	✓			✓	
	8.0 update 2	✓			✓	

- ※1 サーバーのファームウェアが RHEL7.7 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 7.7 編)」を参照してください。
その後に RHEL7.7 をインストールします。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL7.7 版)」を参照してください。
- ※2 RHEL7.8~7.9 を利用する場合、最初に ※1 を実施します。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施します。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※3 サーバーのファームウェアが RHEL8.1 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.1 編)」を参照してください。
その後に RHEL8.1 をインストールします。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL8.1 版)」を参照してください。

- ※4 RHEL8.2～8.7を利用する場合、最初に ※3 を実施します。その後、利用する RHEL へのアップデートを実施します。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※5 OS インストールに際し、別途ドライバーの適用が必要になる場合があります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照ください。
- ※6 Windows Server 2012 R2 をインストールするサーバーのファームウェアが Windows Server 2012 R2 に対応した Starter Pack より新しい場合、OS をインストールする前にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.1-009.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Windows Server 2012 R2 編)」を参照してください。
- ※7 本書の対象サーバーのユーザーズガイドページに掲載の「インストールガイド(Windows 編)」は、サーバーに対応する最初の Starter Pack に準じたインストール手順です。使用する Starter Pack のダウンロードサイトに掲載している「インストールガイド(Windows Server 20xx 編)」を参照してください。

説明書は下記より入手してください。

- インストールガイド(Linux 編 RHELx.x 版)
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」
→ 対象の製品・モデル名を検索
→ 「製品マニュアル」→「ユーザーズガイド」)
- インストールガイド(Windows Server 20xx 編)
- Starter Pack のアップデート手順
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」
→ 対象の製品・モデル名を検索
→ 「修正情報・ダウンロード」使用するバージョンの Starter Pack を選択)
- ファームウェアダウングレード手順書
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」
→ 対象の製品・モデル名を検索
→ 「製品マニュアル」→「ユーザーズガイド」)

Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧

Starter Pack は、下記の各コンポーネントのバージョンを収録および個別公開しています。
安定動作のため、Starter Pack に対応する各コンポーネントの最新バージョンを適用することを推奨します。

Starter Pack そのものをアップデートする場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」の Starter Pack やコンポーネントのダウンロード URL の記載内容をご確認ください。
下表の Starter Pack に含まれるコンポーネントの組合せと異なる内容にアップデートされる場合は、「[Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品\)](#)」の記載内容に従って、依存関係のあるコンポーネントをアップデートする必要があります。

- 注意事項**
- OS インストールに伴い Starter Pack を用いてファームウェアをダウングレードする場合は、一部のファームウェアはダウングレードを実施しないため、ダウングレード後の Starter Pack に収録されているバージョンと一致しない場合があります。その場合はファームウェアダウングレード手順書の記載を優先してください。
 - 以下の表は Starter Pack に収録されるコンポーネントの一部です。記載されていないコンポーネントのバージョンは、「[Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品\)](#)」または Starter Pack に収録される「Standard Program Package version x.x.x.x Contents」を参照してください。

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン													
	S8.10-006.06 (2019/12/26 公開)	S8.10-007.01 (2020/2/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/6/8 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)
◎System ROM ※9	◎2.16	◎2.22	2.34 ◎2.32 (2.22)	2.42 ◎2.36	◎2.42	◎2.54	2.58 ◎2.54	◎2.62	2.66 ※11 ◎2.62	◎2.68	◎2.68	◎2.68	◎2.80	◎2.90
◎iLO5 FW	◎1.47 (1.45)	2.11 ※3 ◎2.10 ※3	2.18 ◎2.14	2.41 ※10 ◎2.31	◎2.44	2.55 Nov 22 2021 ※7※10	◎2.60	◎2.65	2.71 ※11 ◎2.65	◎2.72	◎2.72	2.90 ※16 ◎2.72	◎2.90	◎3.00
◎iLO5 日本語バック	◎1.43	◎2.10	◎2.10	◎2.30	◎2.44	2.55 ※7	◎2.55	◎2.60	2.70 ※11 ◎2.60	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.95
◎Innovation Engine (IE) FW	◎0.2.1.2	0.2.2.0 ※2 ◎(0.2.1.2)	0.2.2.0 ※2 ◎(0.2.1.2)	◎0.2.2.0	0.2.2.2 ◎(0.2.2.0)	◎0.2.2.3	◎0.2.2.3	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0
◎Server Platform Services (SPS) FW	◎04.01.04.296	04.01.04.339 ※2 ◎04.01.04.296	◎04.01.04.339	04.01.04.423 ◎04.01.04.381	04.01.04.505 ◎04.01.04.423	◎04.01.04.505	◎04.01.04.505	◎04.01.04.601	◎04.01.04.601	◎04.01.04.804	◎04.01.04.804	◎04.01.04.804	◎04.01.04.901	◎04.01.05.002
EXPRESSBUILDER	E8.10-006.02 FW Ver: 3.31.63	E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192 E8.10-006.02 FW Ver: 3.31.63	E8.10-007.03 FW Ver:3.46.4 E8.10-007.02 FW Ver:3.45.6 E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192	E8.10-008.01 FW Ver:3.50.100	E8.10-009.01 FW Ver:3.64.2	E8.10-010.01 FW Ver:3.70.46	E8.10-010.01 FW Ver:3.70.46	E8.10-010.03 FW Ver:3.76.2	E8.10-010.03 FW Ver:3.76.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.06 FW Ver:3.86.5	E8.10-010.07 FW Ver:3.88.6
Power Management Controller Firmware	1.0.8 1.0.7 ◎1.0.4	1.0.8 ◎1.0.7	1.0.8 1.0.7 1.0.4	1.0.8 1.0.7 1.0.4	1.0.8 ◎1.0.7	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8
◎RAID 通報サービス (Windows 用)	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3872	◎3901	◎3908	◎3929	◎3967	◎3979	◎3979	◎4003	◎4010
◎RAID 通報サービス (RHEL 用)	N/A	N/A	◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8.1	◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8	◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8	◎3799:RHEL7 ◎3798:RHEL8	◎3901	◎3901	◎3901	◎3967	◎3967	◎3967	◎4003	◎4010
◎Agentless Management Service (Windows 用)	◎1.44.0.0	◎2.10.0.0	◎2.12 0.0	◎2.30.2.0	◎2.41.0.0	◎2.50.0.0	◎2.50.1.0	◎2.51.0.0	◎2.51.0.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.4.1	◎2.51.4.1
◎Agentless Management Service (RHEL 用)	N/A	N/A	◎2.1.0	2.3.1 ※5 ◎2.3.0	◎2.4.1	◎2.5.0	◎2.5.0	◎2.6.0	◎2.6.0	◎2.7.0	◎2.7.0	◎2.7.0	◎3.3.0	◎3.3.0
Agentless Management Service (VMware 用)	yyy.11.5.0 yyy.11.4.5	yyy.11.5.0	◇700.3.5.0 670.11.5.0 650.11.5.0	700.11.6.10 670.11.6.10 650.11.6.10	701.11.7.2 670.11.7.2 650.11.7.1	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.5	701.11.8.5	701.11.9.5 ※16 701.11.8.5	701.11.9.5	701.11.9.5
◎iLO Channel Interface Driver (Windows 用)	◎4.5.0.0	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0
iLO Channel Interface Driver (RHEL 用)	N/A	N/A	サポートする Linux Kernel に紐込											
iLO Channel Interface Driver (VMware 用)	650.10.3.0 670.10.1.0	650.10.4.0 670.10.2.0	◇700.10.1.0 650.10.4.0 670.10.2.0	700.10.6.0 670.10.6.0 650.10.6.0	700.10.7.0 670.10.7.0 650.10.7.0	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.1
WBEM Provider (VMware 用) ※6	650.03.15.00.4 670.03.15.00.3	650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	サポート対象外								
◎Smart Storage Administrator (SSA) (Windows,RHEL 用)	◎3.47.6.0	◎4.15.6.0	◎4.17.6.0	◎4.21.7.0	◎5.10.44.0	◎5.20.8.0	◎5.20.8.0	◎5.30.6.0	◎5.30.6.0	◎6.10.14.0	◎6.10.14.0	◎6.10.14.0	◎6.15.11.0	◎6.25.9.0
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	3.40.3.0※1	3.40.3.0※1	◇4.18.1.0 (ESXi7 用) 4.17.6.0 (ESXi6.5/6.7 用)	◇4.21.7.0 ※4	5.10.45.0	◇5.10.45.0 ※8	◇5.10.45.0 ※8	◇5.10.45.0 ※8	◇5.10.45.0 ※8	6.10.21.0 (ESXi8) ※12 ◇6.10.21.0 (ESXi7)	6.10.21.0 (ESXi8) ※12 ◇6.10.21.0 (ESXi7)	6.10.21.0 (ESXi8) ※12 ◇6.10.21.0 (ESXi7)	◇6.15.11.0 ※15	6.25.9.0
ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) ※14	6.42	6.47 (6.42)	6.51	6.52	6.52	6.56	6.58	6.59	6.59	6.61 ※13 6.60	6.61 ※13 6.60	6.61 ※13 6.60	6.63	6.65 ※17
◎ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用)	2.22 ◎2.16	◎2.2	◎2.2	◎2.24	◎2.31	◎2.33	◎2.34	◎2.35	◎2.35	◎2.36	◎2.36	◎2.36	◎2.41	◎2.5

	Starter Pack バージョン													
対応するコンポーネント	S8.10-006.06 (2019/12/26 公開)	S8.10-007.01 (2020/2/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/6/8 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)
©ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用)	N/A	N/A	◎2.1.3-0	◎2.2.0-0	◎2.2.2-0	◎2.2.3-0	◎2.2.4-0	◎2.2.5-0	◎2.2.5-0	◎2.2.7-0	◎2.2.7-0	◎2.2.7-0	◎2.3.1-0	◎2.3.2-0
LSI Storage Authority (Windows 用)	サポート対象外								007.016.016.000 ※11	008.002.023.000 ※11	008.002.023.000 ※11	008.002.023.000 ※11	◎008.002.023.000 ※11	◎008.004.016.000 ※11
StorCLI (Windows 用)	サポート対象外								007.1616.0000.0000 ※11	007.2207.0000.000 ※11	007.2207.0000.0000 ※11	007.2207.0000.0000 ※11 00	◎007.2207.0000.00 ※11 00	◎007.2417.0000.00 ※11
StorCLI (VMware 用)	サポート対象外								007.1616.0000.0000 -01 ※11	007.2207.0000.0000 -01 ※11	007.2207.0000.0000 -01 ※11	007.2207.0000.0000 -01 ※11	007.2207.0000.0000 -01 (ESXi7 用)※11	007.2417.0000.0000 -01 (ESXi7 用)※11
	◇007.2417.0000.0000-01 (ESXi8 用) ※11													
	◇007.2417.0000.0000-01 (ESXi8 用) ※11													

- ◎二重丸： Starter Pack に同梱されるコンポーネント。
- ◇ひし形： VMware ESXi インストールメディア(NEC Custom Image)に同梱されるコンポーネント。
- 無印： 個別にダウンロードするコンポーネント。「[ソフトウェアの入手先](#)」または <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す」)から検索します。
- (かっこで囲まれたバージョン)： 旧バージョン。かっこの付いていない最新バージョンを適用することを推奨します。
- VMware 向けコンポーネントの yyy: ESXi のバージョン (例: 6.7 → 670, 6.5 → 650)

※1 Smart Storage Administrator (VMware 用)は、下記 Web サイトから 3.40.3.0 をダウンロードしてお使いください。
(Starter Pack(S8.10-006.xx)内に収録されている 3.47.6.0 は使用しないでください)

Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	3.40.3.0	ESXi6.5 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108257 ESXi6.7 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108258
---	----------	--

※2 Innovation Engine(IE) FW/ Server Platform Services(SPS) FW は、以下よりダウンロードしてご利用ください。

Innovation Engine(IE) FW	0.2.2.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044
Server Platform Service(SPS) FW	4.1.4.339	

- ※3 iLO5 FW 2.10 と 2.11 は機能差分ありません。
- ※4 使用 OS が ESXi7.0 の場合、Starter Pack S8.10-008.01 を適用しても Smart Storage Administrator (VMware 用)4.21.7.0 は適用されません。その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。ESXi 7.0update1/update2 の場合は対応の必要はありません。
- ※5 使用 OS が RHEL、かつ iLO5 FW バージョンが 2.41 の場合、AMS(Agentless Management Service)は 2.3.1 を使用してください。

Agentless Management Service (RHEL8 版)	2.3.1	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109678
Agentless Management Service (RHEL7 版)	2.3.1	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109677

- ※6 RAID コントローラファームウェアが 4.11～5.61 以降の場合、WBEM Provider(VMware 用)はサポート対象外となります。
- ※7 iLO5 ファームウェア Ver.2.55 Nov 22 2021、iLO5 日本語パック Ver.2.55 は「[ソフトウェアの入手先](#)」からダウンロードしてください。Starter Pack S8.10-010.01 に同梱されている iLO5 ファームウェアは使用しないでください。
- ※8 使用 OS が ESXi7.0update2 の場合、Starter Pack S8.10-010.01～S8.10-010.04 を適用しても Smart Storage Administrator(VMware 用)5.10.45.0 は適用されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。
ESXi7.0 update3 の場合は対応の必要はありません。
- ※9 SystemROM を適用する場合は、iLO5 FW が推奨バージョンであることを確認してください。推奨バージョンでない場合は事前に iLO5 FW の適用をお願いします。
- ※10 このバージョンの iLO5 FW を適用する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」のダウンロードページにある「iLO5 ファームウェア:バージョン 2.55 へアップデートされる際の事前確認(ご案内)」を参照して、Agentless Management Service、iLO Channel Interface Driver、RAID 通報サービスが推奨バージョンであることを確認してください。推奨バージョンでない場合は事前に各コンポーネントの適用をお願いします。
- ※11 これらは R120h-1M/2M(3rd-Gen)[2022 年販売モデル]のみサポートします。他のモデルは対象外です。
- ※12 使用 OS が ESXi8.0 の場合、Starter Pack S8.10-010.05～S8.10-010.07 を適用しても Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.10.21.0 は適用されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。
- ※13 ESXi8.0 装置を監視する場合、ESMPRO/ServerManager (監視サーバー用) 6.61 を使用してください。
- ※14 対象の Starter Pack に対応するバージョン以降の ESMPRO/ServerManager を使用してください。
- ※15 使用 OS が ESXi7.0update3 または 8.0 の場合、Starter Pack S8.10-010.08 および NEC Custom Image に Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.15.11.0 は同梱されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。
- ※16 使用 OS が ESXi で iLO5 ファームウェアが 2.90 の場合、Agentless Management Service (VMware 用) は 701.11.9.5 を使用してください。
- ※17 ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) 6.65 を使用する場合は、<https://jpn.nec.com/esmsm/index.html> の「パッチ/修正モジュール」にあるパッチファイルの適用をお願いします。

補足

- Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧は、本注意事項の発行日時点の最新情報です。サーバーの安定動作および新機能の追加のため、新バージョンが予告なく公開、追加される場合があります。
- System ROM、Power Management Controller、iLO5 FW、iLO5 日本語パック、Innovation Engine FW、Server Platform Services FW、HDD/SSD 製品、SAS エキスパンダのファームウェアはダウングレード対象のコンポーネントではありません。ダウングレードする場合、これらの FW のバージョンが適用した Starter Pack よりも新くなりますが問題ありません。
- ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用)と ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用)は、iLO5 FW バージョンをサポートしている ESMPRO/ServerAgentService バージョンをインストールしてください。

ソフトウェアの入手先

ソフトウェア名		バージョン	入手先
Starter Pack		S8.10-006.06	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108772
		S8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108842
		S8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109077
		S8.10-008.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109294
		S8.10-009.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109722
		S8.10-010.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109983
		S8.10-010.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110194
		S8.10-010.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110243
		S8.10-010.04	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110412
		S8.10-010.05	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110528
		S8.10-010.06	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110610
		S8.10-010.07	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110671
		S8.10-010.08	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110880
EXPRESSBUILDER		S8.10-010.09	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111079
		E8.10-006.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108629
		E8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108843
		E8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109249
		E8.10-007.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109277
		E8.10-008.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109295
		E8.10-009.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109723
		E8.10-010.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109984
		E8.10-010.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110259
		E8.10-010.05	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110529
System ROM	2022 年発売モデルを 除く本書の対象装置	2.32	(Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
	R120h-1M	2.34	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109258
	R120h-2M		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109257
	R120h-1E/2E		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109160
	T120h		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109259
	2022 年発売モデルを 除く本書の対象装置	2.42	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		2.54	(Starter Pack S8.10-010.01～02 に同梱)
	R120h-1M	2.58	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110167
	R120h-2M		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110168
	R120h-1E/2E		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110169
	T120h		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110170
	2022 年発売モデルを 除く本書の対象装置	2.62	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
	2022 年発売モデル	2.66	製造分のみに適用
	本書の対象装置	2.68	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
		2.80	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)
		2.90	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
iLO5 FW	2022 年発売モデルを 除く本書の対象装置	2.18	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109161
		2.31	(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)
		2.41	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109667
		2.44	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		2.55 Nov 22 2021	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110011
		2.60	(Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)
		2.65	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
	2022 年発売モデル	2.71	製造分のみに適用
	本書の対象装置	2.72	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
		2.90	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110854 (Starter Pack S8.10-010.08 同梱)
		3.00	(Starter Pack S8.10-010.09 同梱)
		2.10	(Starter Pack S8.10-007.01～02 に同梱)

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h(3rd-Gen)向け

iLO5 日本語パック	2022 年発売モデルを 除く本書の対象装置	2.30	(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)	
		2.44	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)	
		2.55	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110011 (Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)	
		2.60	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)	
	2022 年発売モデル	2.70	製造分のみに適用	
	本書の対象装置	2.72	(Starter Pack S8.10-010.05～08 に同梱)	
		2.95	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)	
Server Platform Service(SPS) FW		04.01.04.296	(Starter Pack S8.10-006.05～06 に同梱)	
		04.01.04.339	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044 (Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)	
		04.01.04.381	(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)	
		04.01.04.423	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)	
		04.01.04.505	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109996 (Starter Pack S8.10-010.01～02 に同梱)	
		04.01.04.601	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)	
		04.01.04.804	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)	
		04.01.04.901	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)	
		04.01.05.002	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)	
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)		2022 年発売モデル を除く	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744	
WBEM Provider (VMware 用)		本書対象装置		
VMware ESXi デバイスドライバ情報一覧		本書対象全装置	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866	
iLO Channel Interface Driver (VMware 用) Agentless Management Service (VMware 用)	iLO5 FW 2.31～2.41 用	650.10.6.0	ESXi6.5 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109588	
		650.11.6.10		
		670.10.6.0	ESXi6.7 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109589	
		670.11.6.10		
		700.10.6.0	ESXi7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109590	
		700.11.6.10		
	iLO5 FW 2.44 用	650.10.7.0	ESXi6.5 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109740	
		650.11.7.1		
		670.10.7.0	ESXi6.7 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109874	
		670.11.7.2		
		700.10.7.0	ESXi7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109875	
		701.11.7.2		
	iLO5 FW 2.55～2.65 用	650.10.7.5	ESXi6.5 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109999	
		650.11.8.0		
		670.10.7.5	ESXi6.7 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110000	
		670.11.8.0		
		700.10.7.5	ESXi7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110001	
		701.11.8.0		
	iLO5 FW 2.72 用	700.10.8.0	ESXi7.0/8.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110537	
	701.11.8.5			
	iLO5 FW 2.90 用	700.10.8.0	ESXi7.0/8.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110916	
	701.11.9.5			
	iLO5 FW 3.00 用	700.10.8.1	ESXi7.0/8.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111089	
	701.11.9.5			
LSI Storage Authority (Windows 用) StorCLI (Windows 用)	2022 年発売モデル	008.002.023.000	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)	
		007.2207.0000.0000		
		008.004.016.000		
StorCLI (VMware 用)	2022 年発売モデル	007.2417.0000.0000	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140103134 (Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)	
		007.2207.0000.0000-01		
		007.2417.0000.0000-01		
		ESXi7.0 用	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110425	
		ESXi7.0 用	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744	
		ESXi8.0 用	(ESXi8.0u1～8.0u2 NEC カスタムイメージ同梱)	

※ Starter Pack S8.10-007.01 には iLO5 FW2.10 が収録されていますが、iLO5 FW2.11 と機能的に差分ありません。

変更履歴

版数	改版日	改版内容
33	2024 年 3 月 1 日	Starter Pack S8.10-010.09 対応 ESXi8.0 update2 対応 OSインストール準備およびStarter Packの適用方法 を個別の記載に修正
32	2023 年 11 月 27 日	RHEL8.7 対応 ESXi7.0 update 3 記載を更新
31	2023 年 9 月 26 日	ESXi8.0 update1 対応
30	2023 年 9 月 11 日	Starter Pack S8.10-010.08 対応
29	2023 年 8 月 7 日	iLO5 ファームウェア バージョン2.90 対応
28	2023 年 7 月 26 日	RAIDコントローラ ファームウェア情報更新
27	2023 年 6 月 26 日	ESXi7.0 update 3、NEC Custom Imageの変更対応 記載内容の修正
26	2023 年 3 月 30 日	Starter Pack S8.10-010.07対応
25	2023 年 3 月 9 日	ESXi8.0 対応記載
24	2023 年 2 月 8 日	Starter Pack S8.10-010.06対応
23	2022 年 12 月 12 日	Starter Pack S8.10-010.05 対応
22	2022 年 10 月 26 日	R120h-1E/2E(3rd-Gen)、T120h(3rd-Gen)の Windows Server 2022 対応記載
21	2022 年 9 月 26 日	R120h-1M/2M(3rd-Gen)[2022 年販売モデル] 追加 Starter Pack S8.10-010.04 対応
20	2022 年 7 月 26 日	R120h-1M/2M(3rd-Gen)の Windows Server 2022 対応
19	2022 年 5 月 30 日	Starter Pack S8.10-010.03 対応
18	2022 年 4 月 26 日	Starter Pack S8.10-010.02 対応
17	2022 年 3 月 31 日	ファームウェア情報更新
16	2022 年 2 月 25 日	ESXi7.0 update3 対応記載
15	2021 年 12 月 15 日	iLO5 ファームウェア バージョン 2.55 Nov 22 2021 使用時注意追加
14	2021 年 12 月 13 日	Starter Pack S8.10-010.01 対応
13	2021 年 8 月 27 日	ファームウェア情報修正
12	2021 年 7 月 12 日	ファームウェア情報更新、RHEL7.9、8.3 対応記載
11	2021 年 6 月 4 日	ファームウェア情報更新、ESXi7.0 update2 対応記載
10	2020 年 12 月 14 日	ファームウェア情報更新
9	2020 年 10 月 30 日	ファームウェア情報更新
8	2020 年 9 月 28 日	T120h (3rd-Gen)追加
7	2020 年 8 月 28 日	ファームウェア情報更新
6	2020 年 7 月 27 日	ファームウェア情報更新。 OS インストール準備記載変更、RHEL8.1 対応、ESXi7.0 対応記載
5	2020 年 6 月 8 日	Starter Pack S8.10-007.02 対応
4	2020 年 5 月 22 日	文章修正(ファームウェア依存関係)
3	2019 年 3 月 24 日	Stater Pack S8.10-007.01 情報修正
2	2019 年 2 月 17 日	Stater Pack S8.10-007.01 対応
1	2019 年 12 月 26 日	初版